TOEX

施主様用

UD088

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

# 取扱説明書 自然浴生活

# スタイルコート

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

| 安全に関する記号 | 記号の意味 |
|---|---|
| ⚠警告 | 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。 |
| ⚠注意 | 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。 |
| お願い | 取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。 |
| 補足 | 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。 |

もくじ


1.安全のために必ず守ってください・・・・・・・・・・1
2.各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
3.使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
3-1 シャッターご使用前の確認事項・・・・・・・・10
3-2 カードリモコンでの操作方法・・・・・・・・・・11
3-3 ワイヤレス壁スイッチでの操作方法・・・・12
3-4 追加リモコンの登録（オプション）・・・・・・・・13
3-5 停電時開閉機構の使い方・・・・・・・・・・・・・・14
3-6 折戸パネルの使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・15
3-7 折戸パネルのロック方法・・・・・・・・・・・・・・16
3-8 上げ下げ窓の操作方法（オプション）・・・・・17
3-9 網戸格子の脱着（オプション）・・・・・・・・・・・18
3-10 ご注意とお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
4.電池の交換方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
4-1 カードリモコンの電池交換・・・・・・・・・・・・・21
4-2 ワイヤレス壁スイッチの電池交換・・・・・・・22
5.お手入れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
6.点検について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
6-1 シャッターの点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
6-2 セーフティーストップシステムの作動点検・・27
7.修理を依頼する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
8.修理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
9.別売り品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
10.仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30


●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UD088_200702A

# 1　安全のために必ず守ってください

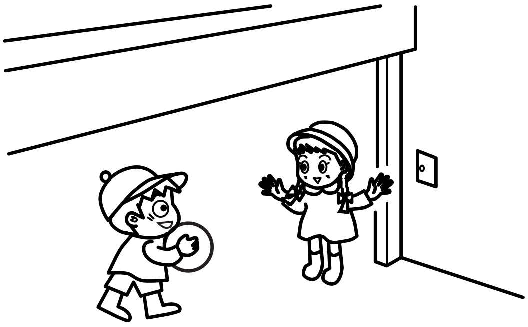
**⚠警告**

●シャッターの開閉位置に人や物がないことを必ず確かめてから操作をしてください。シャッターにはさまれて重大な事故になるおそれがあります。

●シャッターの開閉中は出入りをしないでください。シャッターにはさまれて重大な事故になるおそれがあります。はさまれた場合はただちに停止スイッチを押してシャッターを停止させ、開スイッチを押してシャッターを巻き上げてから取除いてください。

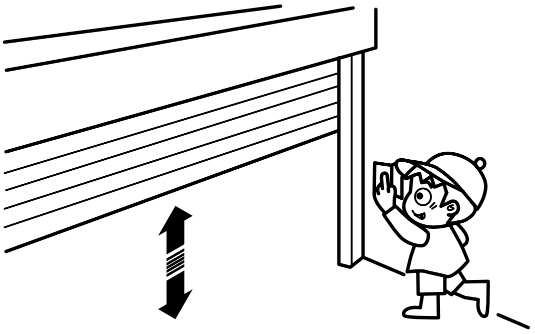
●シャッター開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。

**⚠警告**



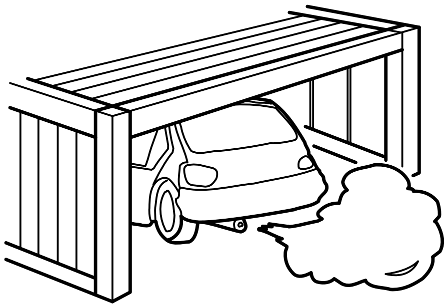
●シャッターの開閉位置付近でお子様を遊ばせないでください。誤ってシャッターを開閉し、はさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

**⚠警告**



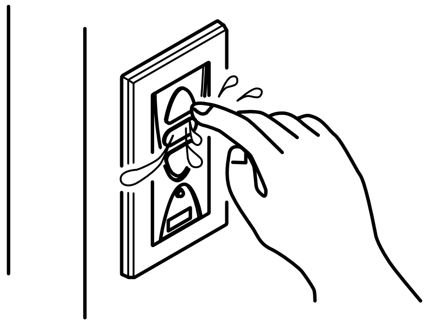
●お子様にはカードリモコン・ワイヤレス壁スイッチの操作はさせないでください。誤ってシャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## ⚠警 告



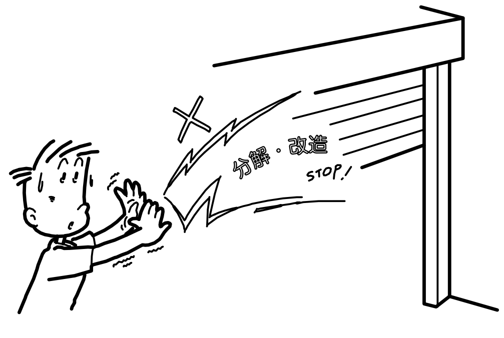
●車のエンジンをかけるときは、シャッターをあけて換気をしてください。
また、石油ストーブなど燃焼排ガスを発生する器具は使用しないでください。排ガスによる中毒の危険性があります。

## ⚠警 告



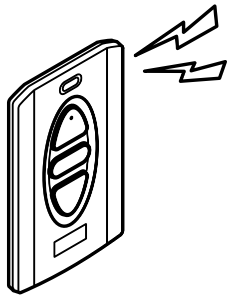
●濡れた手でカードリモコン・ワイヤレス壁スイッチの操作はしないでください。感電するおそれがあります。
また、カードリモコン・ワイヤレス壁スイッチは直接日光の当たる場所や、高温・高湿の場所に置かないでください。

## ⚠警 告



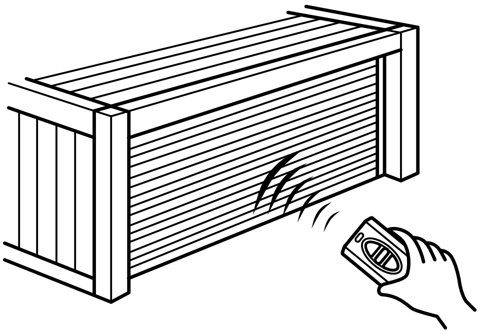

●シャッター本体のケースをあけて内部の部品を触らないでください。思わぬケガをしたり、作動不良の原因になります。また、本体の改造はしないでください。特にモーターおよびスイッチの改造、配線の変更は事故・故障の原因になります。

## ⚠警 告



●スタイルコートは電波を利用する機器ですので心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、念のため医療機器メーカーに相談してください。

## ⚠警告



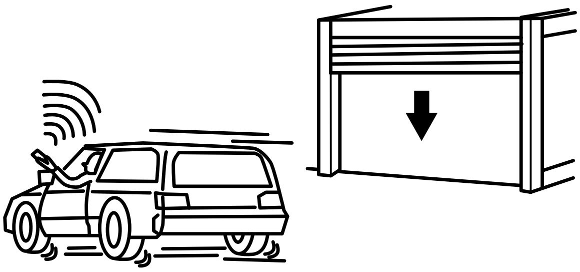
●カードリモコンで操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

●お子様にはカードリモコンの操作はさせないでください。誤ってシャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## ⚠警告

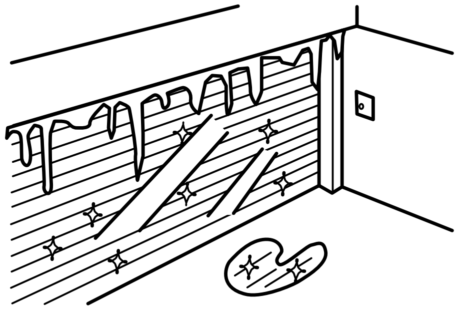
●カードリモコンをズボンの後ポケットなどに入れないでください。誤ってボタンを押してシャッターが動き、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## ⚠警告



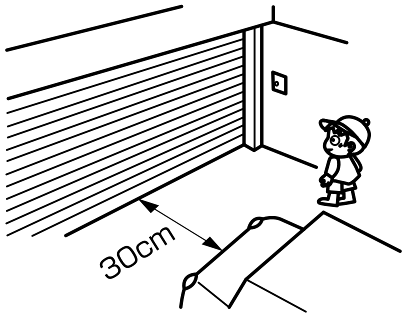
●車内からカードリモコンで操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## ⚠注意



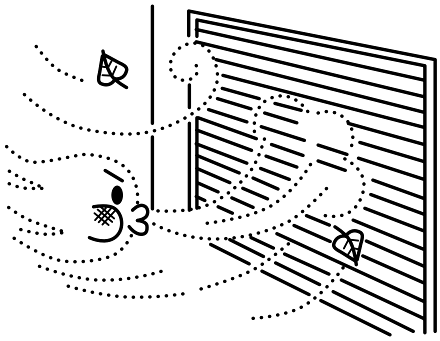
●シャッターが凍結した場合は、必ず溶けてから操作をしてください。無理な作動は故障や破損の原因になります。

**⚠注 意**



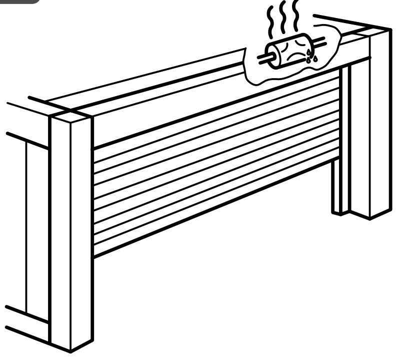

●駐車および物を置く際は、シャッターより30cm離してください。構造上スラットのたわみが大きくなり、強風時には中に置かれた物との間にはさまれるおそれがあります。小さなお子様やお年寄りは特にご注意ください。

**⚠注 意**



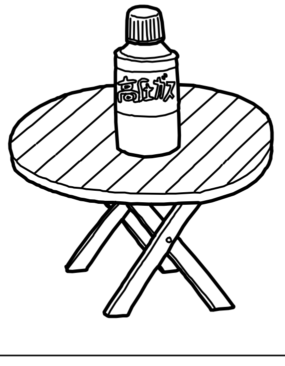
●台風など強風時には無理にシャッターを操作しないでください。故障の原因になったり、急に強風が吹き込み転倒などケガをするおそれがあります。

**⚠注 意**



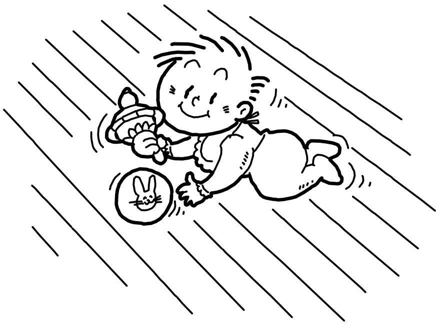
●短時間で繰り返し開閉しないでください。連続して操作すると、発熱防止の安全機能が働き電動による開閉ができなくなる場合があります。その場合は、10分～15分待って開閉操作をしてください。無用な連続操作はしないでください。故障の原因になります。

**⚠注 意**



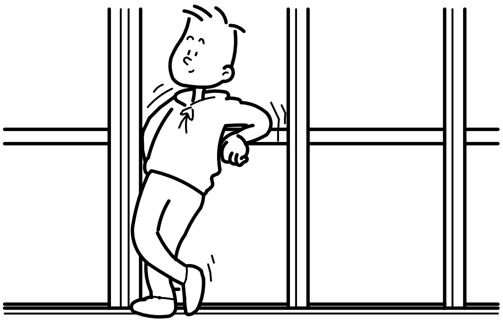

●日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可燃性製品は置かないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

⚠注意



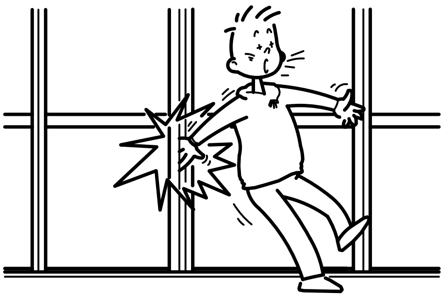
●乳幼児を1人で遊ばせないでください。日中、日差しが強いとき等、折戸パネルを閉じるとパネル内の温度が上がって危険です。また、木部のササクレや下レールのつぎ目などでケガをするおそれがあります。

⚠注意



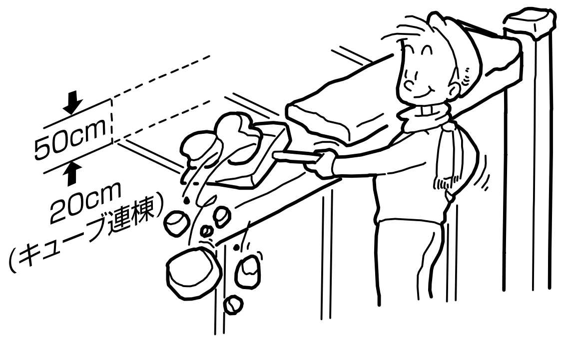
●折戸パネルに寄りかかったりしないでください。破損してケガをするおそれがあります。

⚠注意



●折戸パネルを開閉しているとき、パネルとの間にはさまれないように注意してください。

⚠注意

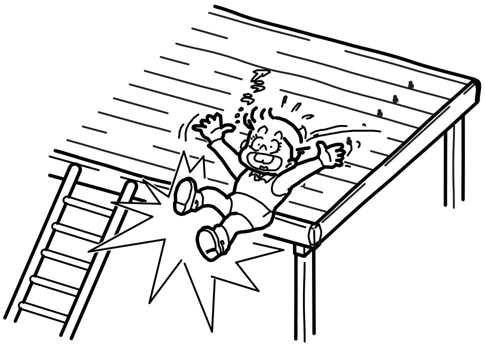



●屋根材の上に積雪が50cmを超える前に雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さで破損してケガをするおそれがあります。

・積雪量は、積雪1cmあたり3kg/$m^2$として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。

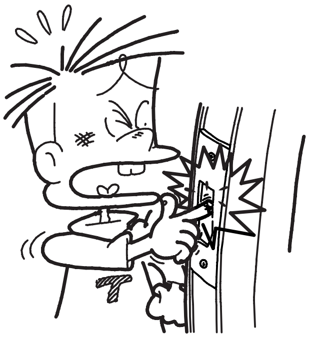
●キューブ連棟仕様の場合は、積雪が20cmを超える前に雪おろしをしてください。

**⚠注意**



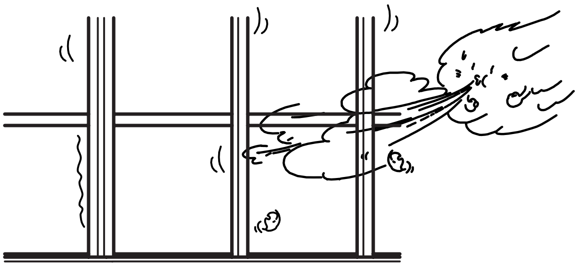
●屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。
落ちてケガをするおそれがあります。

**⚠注意**



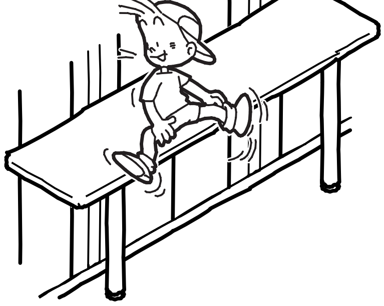
●錠の受け金具（ストライク）の穴に指を入れないでください。指を切ったりケガをするおそれがあります。

**⚠注意**



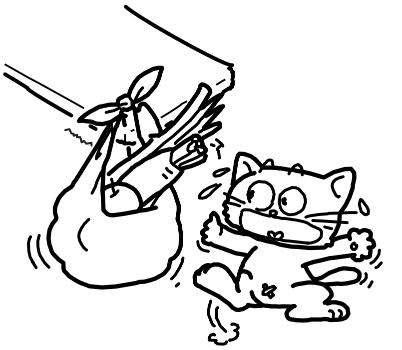
●台風など強風が吹くときは、折戸パネルを必ず全閉にしてロックしてください。パネルが破損したり、屋根材が飛んでケガをするおそれがあります。

**⚠注意**



●テーブルや棚板に乗ったりぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。部材が変形・破損したりしてケガをするおそれがあります。

## ⚠注意

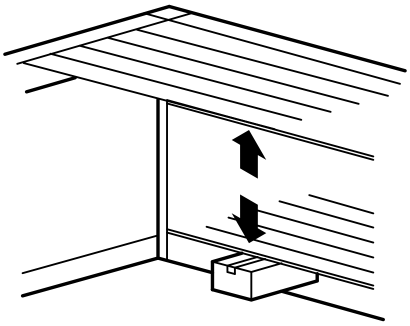


●テーブルに30kgを越える重い物を載せたり、吊るしたりしないでください。本体が落下したり、壊れてケガをするおそれがあります。
●棚板に30kgを超える重い物を載せたり、吊るしたりしないでください。

## ⚠注意

●上げ下げ窓を閉めるとき、下枠と窓の間に手や指などをはさまないように注意してください。

## ⚠注意



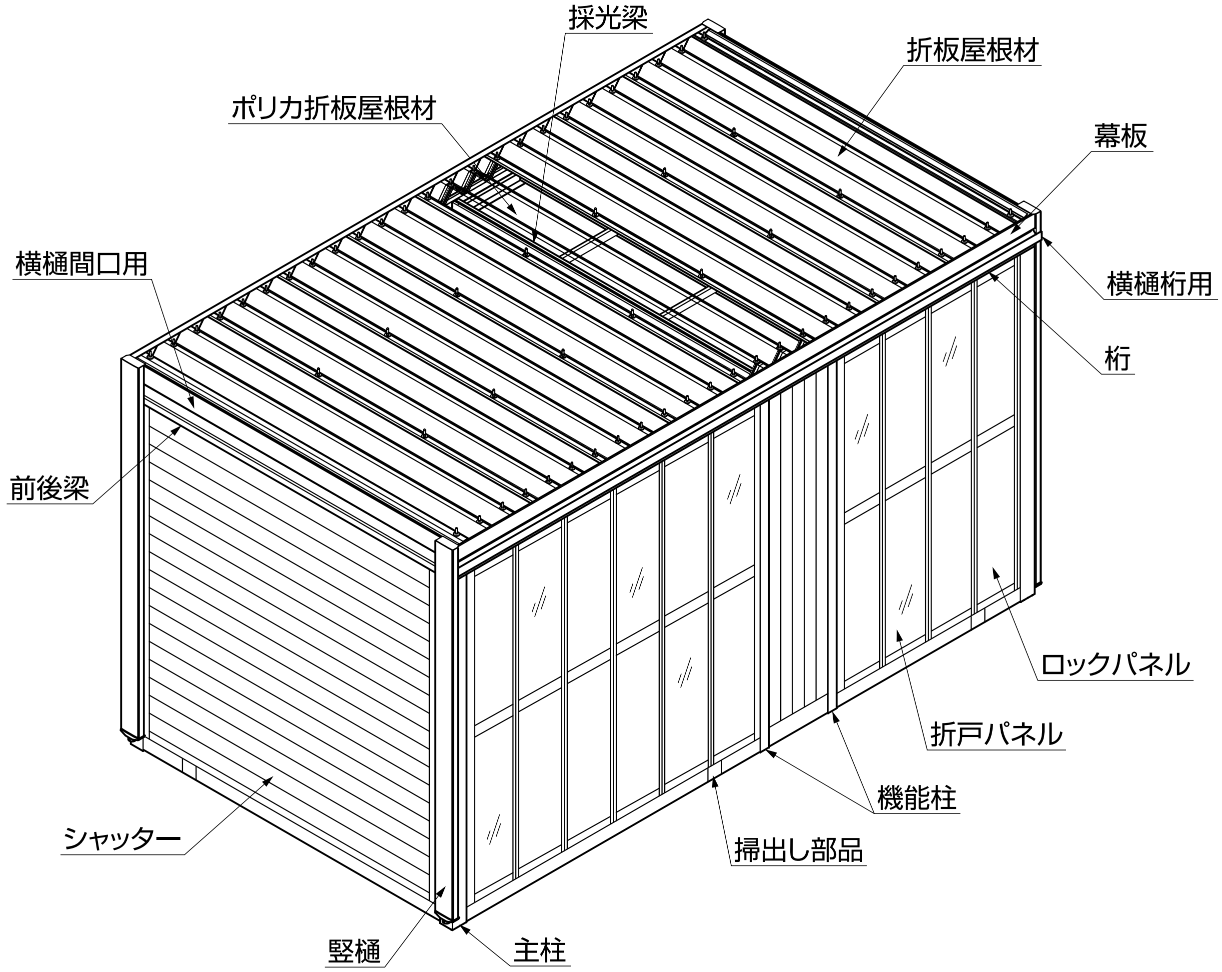
●セーフティーストップシステムの点検時にシャッターの下降が停止しない、シャッターが自動的に上昇しないなど異常がありましたら、停止スイッチを押してただちにシャッターを停止させ、開スイッチを押してシャッターを巻き上げてください。事故・故障の原因になります。

## お願い

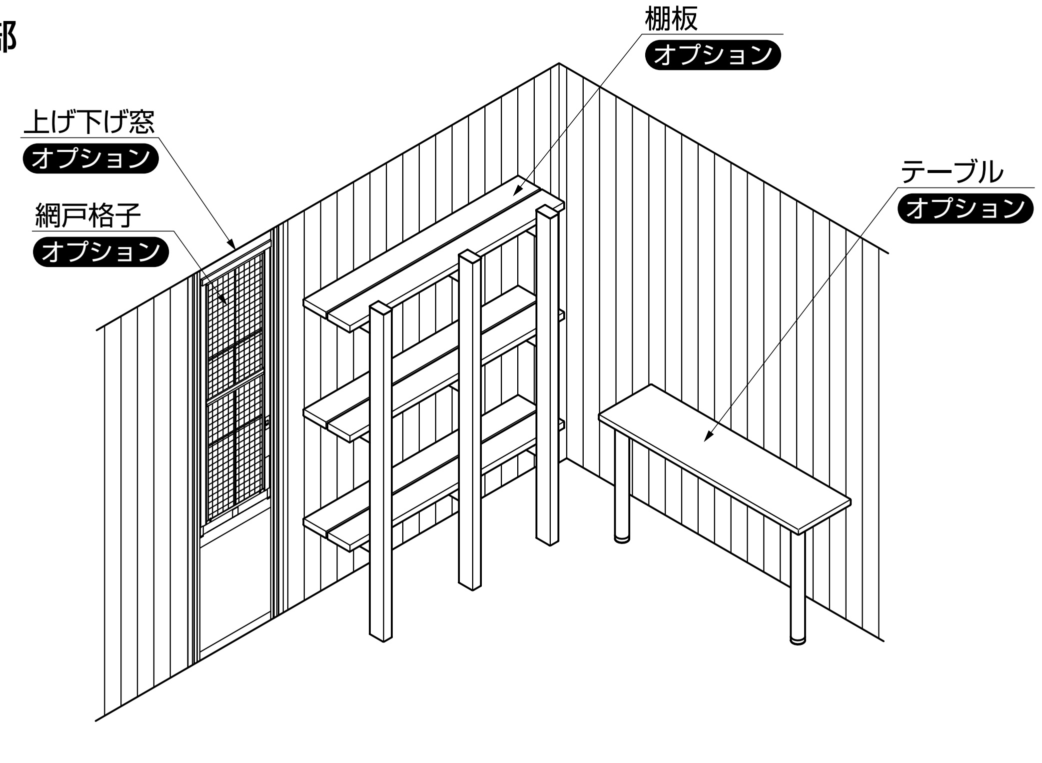
●スタイルコートの中に入れた電気製品やソファー等は、日当たりの良い場所では「日焼け」により、色あせ等を起こすことがありますので注意してください。
●スタイルコートは屋内空間のような水密気密性能はありません。結露水が落水することもありますので、スタイルコート内で使用するファニチャー・電気製品は性能を確認した上で使用してください。

# 2　各部の名称

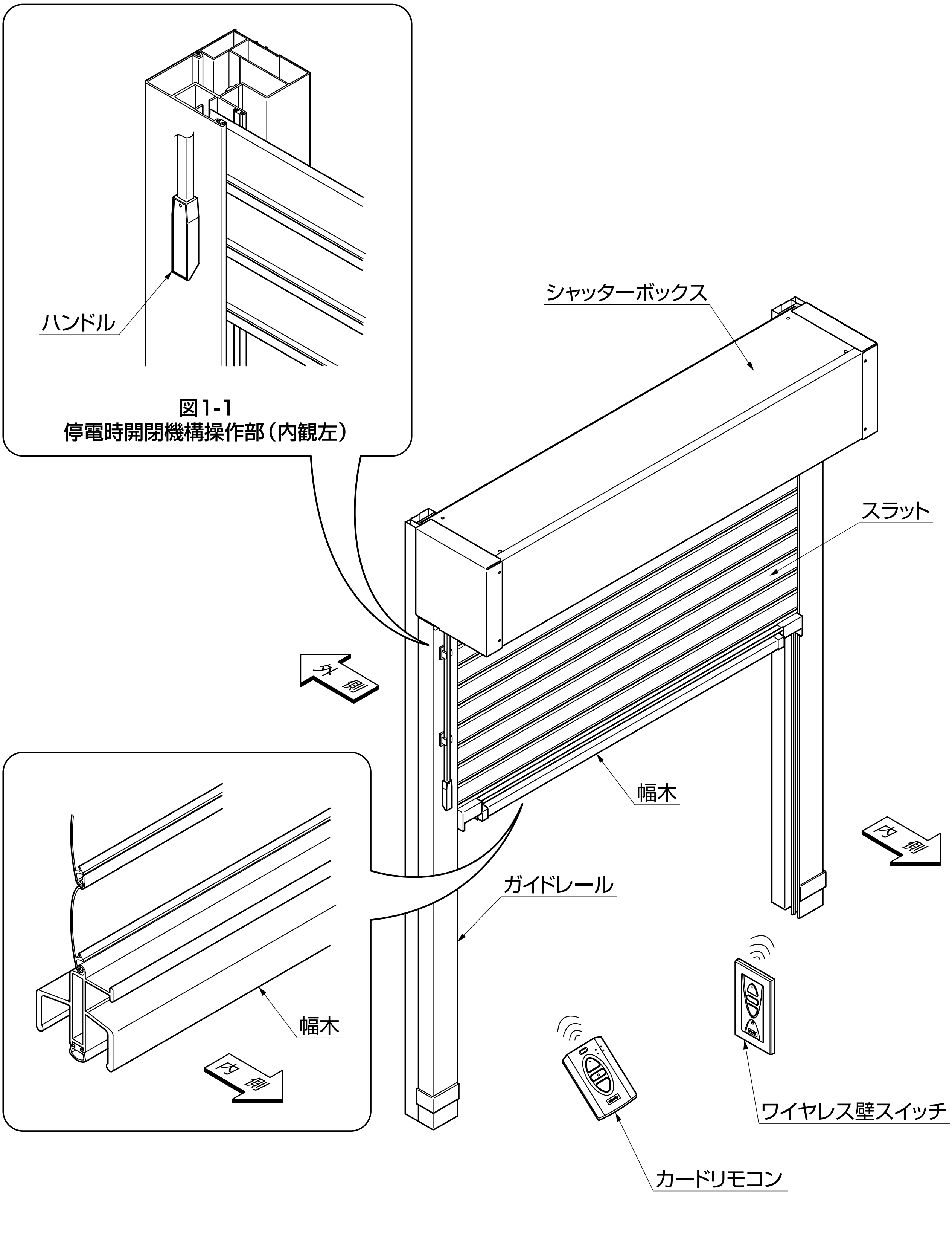
## （1）本体




## （2）内部



## （3）シャッター部

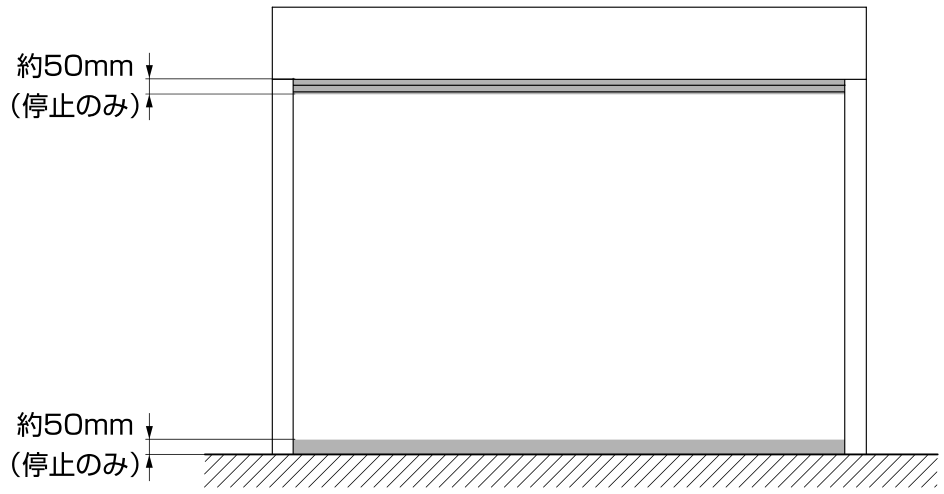


ハンドル
図1-1
停電時開閉機構操作部（内観左）
シャッターボックス
スラット
外側
幅木
内側
ガイドレール
幅木
内側
ワイヤレス壁スイッチ
カードリモコン

# 3　使用方法

## 3 - 1　シャッターご使用前の確認事項

●シャッター下降中、巾木が物を挟むとシャッターは停止します。この機能をセーフティーストップシステムといいます。

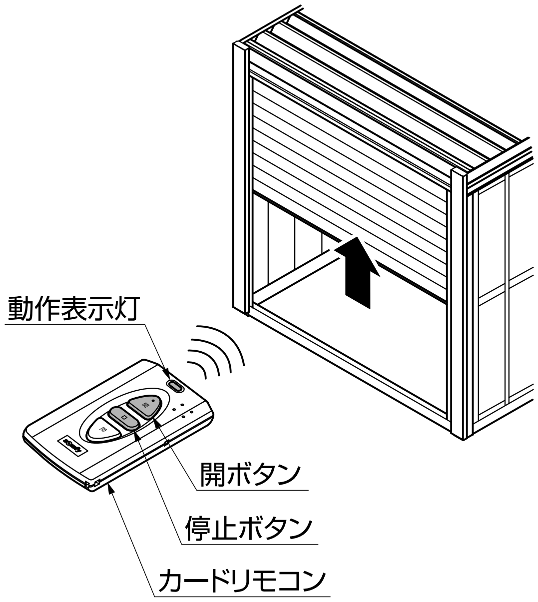



補足

●セーフティーストップシステムは、物を挟んだ場所でその後の動作が異なります。下降開始後の約50mmおよび開口下部の約50mmの範囲は停止のみ、それ以外の範囲では開口上部約50mmまで反転上昇します。
●停電復帰後、1～4回目の開閉中はセーフティーストップシステムは全域で停止のみになります。また、全閉位置で止まるとき、巾木が地面に当たり少し反転して止まります。

## 3-2 カードリモコンでの操作方法

### （1）シャッターをあけるとき



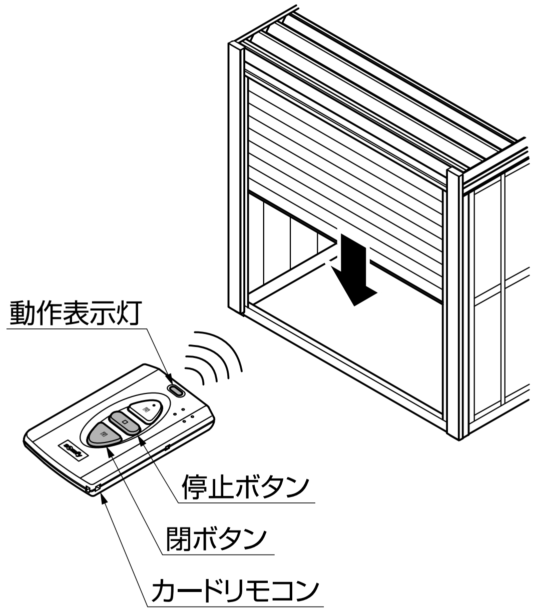

①「開」ボタンを1回押します。

②送信ランプが「点滅」して、シャッターが上昇します。

**補 足**

●動作途中で停止するときは、「停止」ボタンを押してください。

### （2）シャッターを閉めるとき




①「閉」ボタンを1回押します。

②送信ランプが「点滅」して、シャッターが下降します。

**補 足**

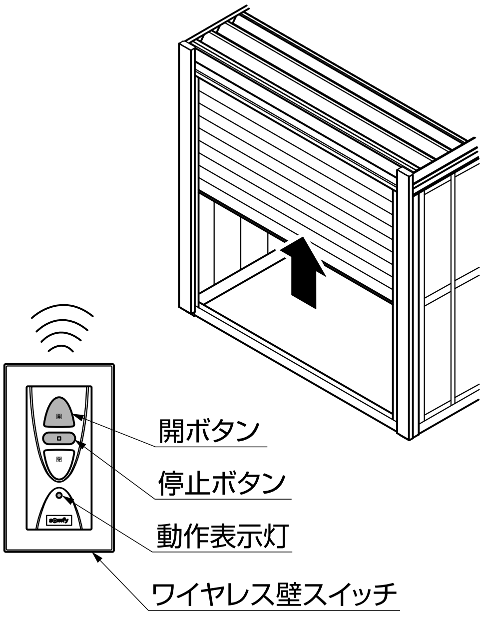
●動作途中で停止するときは、「停止」ボタンを押してください。

**補 足**

●送信ランプは電池交換時期が近づくと、暗くなると同時に点滅間隔が短くなります。早めの電池交換をお願いします。電池がなくなるとランプはつかなくなり、シャッターの操作ができなくなります。
●カードリモコンは「開」「停止」「閉」ボタンを押すと「ピッ」という音が1回鳴ります。電池交換時期が近づくと音が2回鳴るようになりますので、早めの電池交換をお願いします。電池がなくなると音は鳴らなくなり、シャッターの操作ができなくなります。
●電池の交換方法については、「4.電池の交換方法」をご参照ください。

## 3-3 ワイヤレス壁スイッチでの操作方法

### （1）シャッターをあけるとき



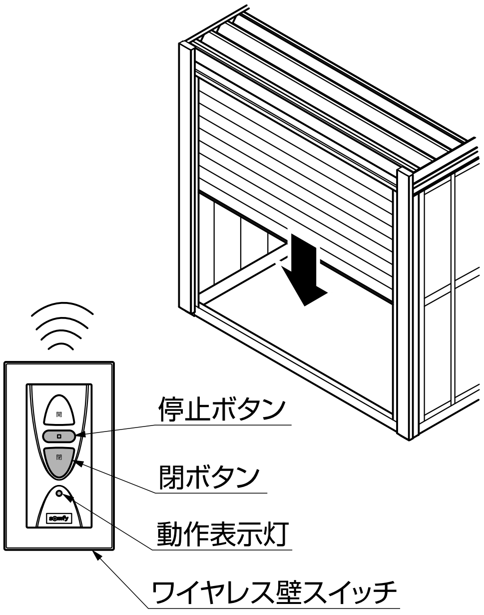

①「開」ボタンを1回押します。

②送信ランプが「点滅」して、シャッターが上昇します。

**補 足**

●動作途中で停止するときは、「停止」ボタンを押してください。

### （2）シャッターを閉めるとき




①「閉」ボタンを1回押します。

②送信ランプが「点滅」して、シャッターが下降します。

**補 足**

●動作途中で停止するときは、「停止」ボタンを押してください。

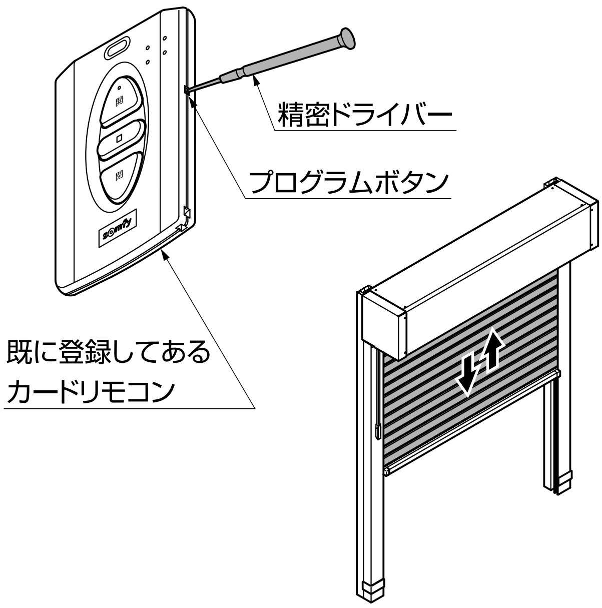
**補 足**

●送信ランプは電池交換時期が近づくと、暗くなると同時に点滅間隔が短くなります。早めの電池交換をお願いします。電池がなくなるとランプはつかなくなり、シャッターの操作ができなくなります。
●電池の交換方法については、「4.電池の交換方法」をご参照ください。

# 3-4 追加リモコンの登録（オプション）

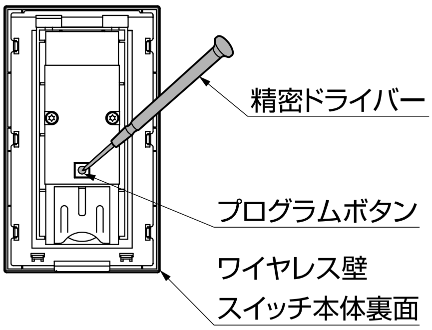
**補 足**

●スタイルコートは別売のカードリモコンを追加することができます。新たに購入した追加リモコンを使用するには、リモコンの登録が必要です。



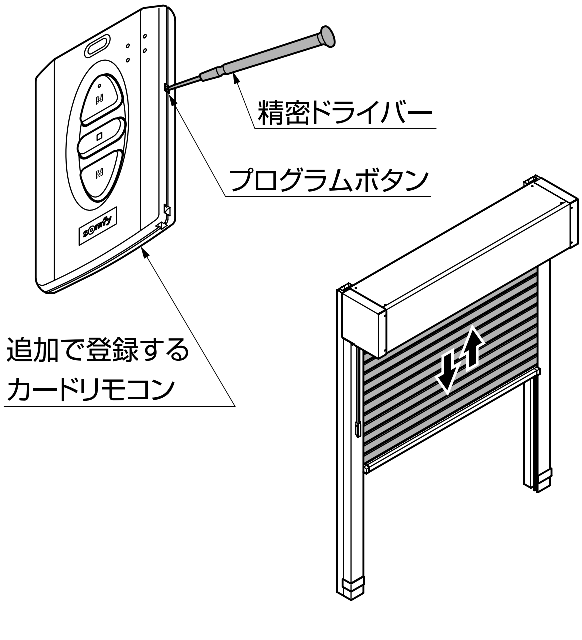

①登録済みのカードリモコンのプログラムボタンを、シャッターが小さく上下に動くまで精密ドライバーなどで約1秒押します。

・シャッターが小さく上下に動き、カードリモコンの追加登録の準備が完了します。




**補 足**

●登録済みのカードリモコンを紛失してしまった場合、代わりにワイヤレス壁スイッチのスイッチ本体を外して、プログラムボタンを精密ドライバーなどで約1秒押してください。スイッチ本体の取外し方法・取付方法は、「4-2 ワイヤレス壁スイッチの電池交換」を参照してください。




②追加で登録するリモコンのプログラムボタンを、シャッターが小さく上下に動くまで精密ドライバーなどで約1秒押します。

・シャッターが小さく上下に動き、カードリモコンの追加登録の準備が完了します。

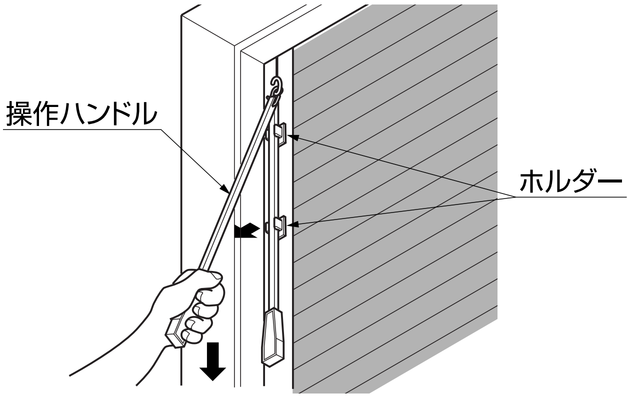
**補 足**

●登録済みのリモコンも追加で登録したリモコンも、以降は同様に動作します。

# 3-5 停電時開閉機構の使い方

●停電時にシャッターを内側からあける場合の説明です。

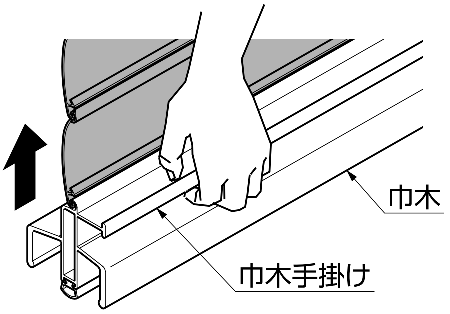
## （1）シャッターのあけ方




①操作ハンドルをホルダーから外します。
②操作ハンドルを下に引きます。

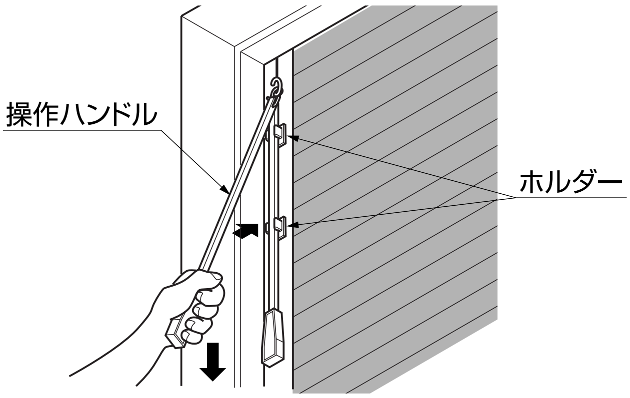
**補 足**

●操作ハンドルを下方に引くとスラットが巻き上がり、大きな音がする場合がありますが故障ではありません。




③巾木手掛けを持ち、シャッターを手動で巻き上げます。

## （2）シャッターのもどし方




①操作ハンドルを下に引きます。
②スイッチを入れてシャッターを動かすと、モーターが半回転してシャッターが動き出します。

**お 願 い**

●空回りするような場合、いったん停止させてから、もう一度操作ハンドルを引いてスイッチを入れてください。

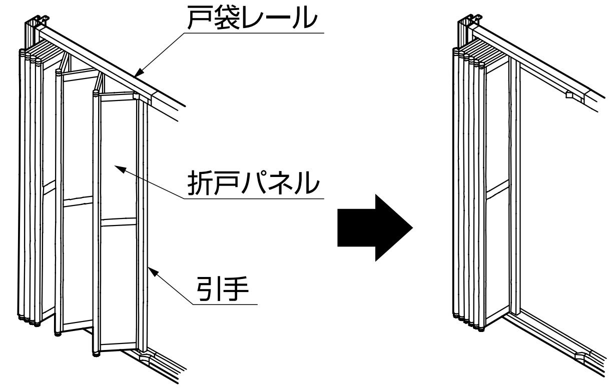
③操作ハンドルをホルダーに固定します。

## （3）停電復帰後の操作の仕方

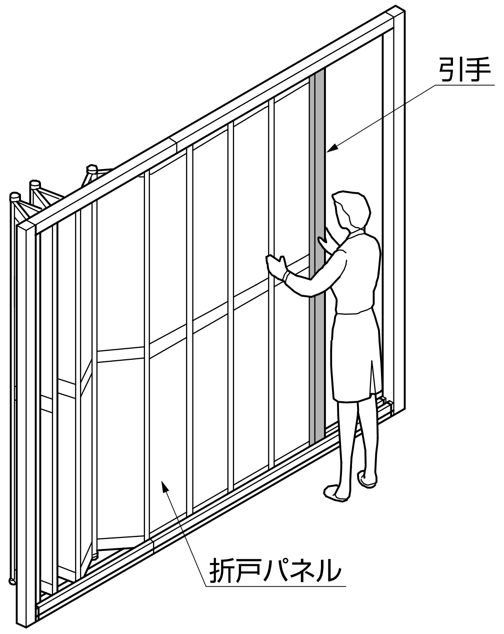
**補 足**

●停電復帰後も通常通りご使用ください。
●停電復帰後の4回の開閉動作中は、上下限停止位置の点検機能が働きます。点検機能動作中はセーフティーストップシステムは全域で停止のみになります。また、全閉位置で止まるときは巾木が地面に当たり、少し反転して止まります。

# 3-6 折戸パネルの使用方法



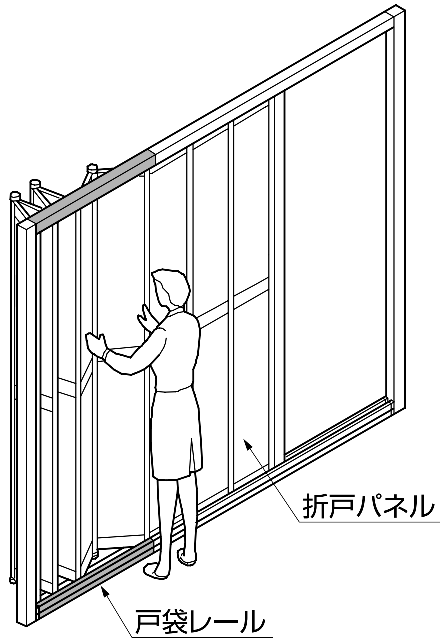

①折戸パネルを折りたたみます。




②折戸パネルの引手部を持って、開閉します。

**お願い**

●折戸パネルを折りたたみきっていないと、パネルを引き出すことができません。無理に開閉すると破損の原因になります。

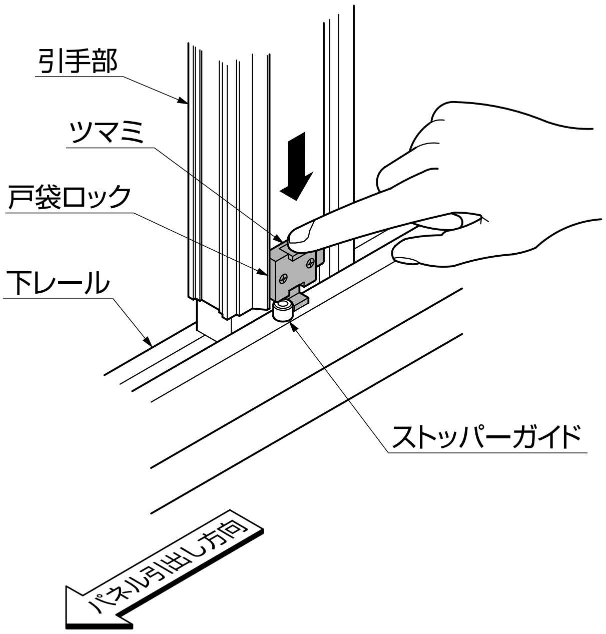



**補足**

●風の抵抗が強く、折戸パネルを開閉しにくい時は、戸袋レール部で操作するとスムーズに開閉できます。

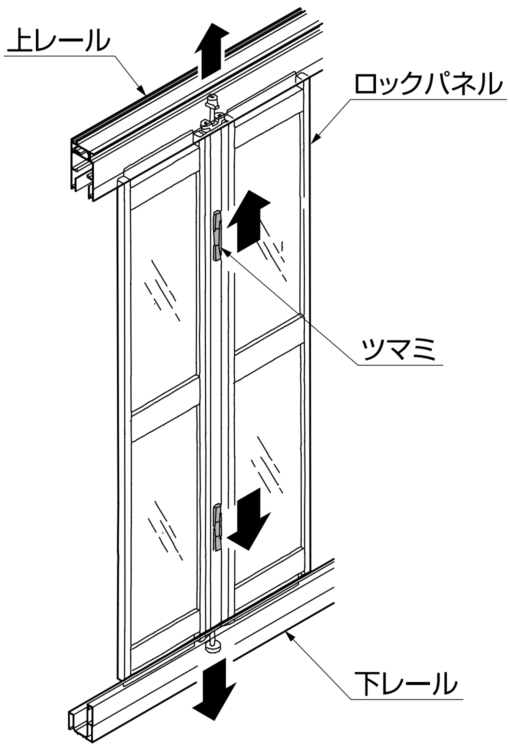
# 3-7 折戸パネルのロック方法

## （1）全開時のロック方法




①引手部の下部に付いている戸袋ロックのツマミをストッパーガイドに落とし込みます。

## （2）全閉時のロック方法




①ロックパネルの上下に付いているツマミを移動してロックします。

・ロックパネル上部のツマミを上げるとロックします。

・ロックパネル下部のツマミを下げるとロックします。

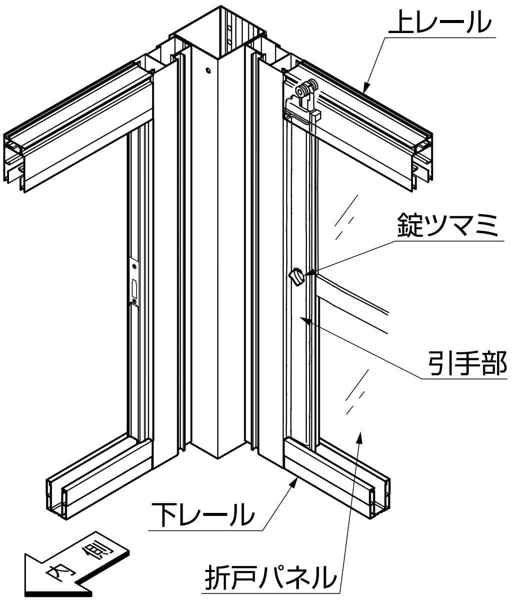
**注 意**

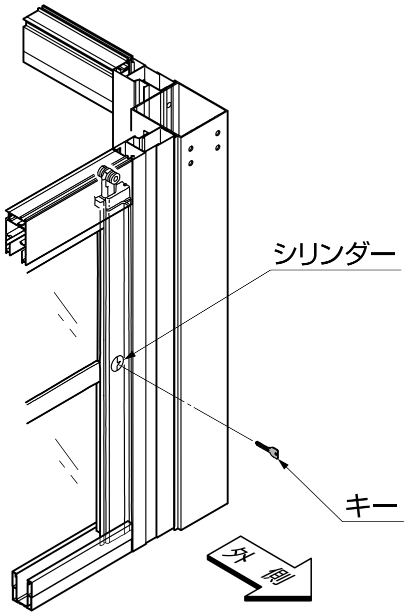
●ロックパネルの開閉には、ツマミを上下にスライドするように操作してください。回転などの操作で、ツマミが破損するおそれがあります。

**補 足**

●ロックパネルは、最後尾の1セットまたは2セットの折戸パネルについています。

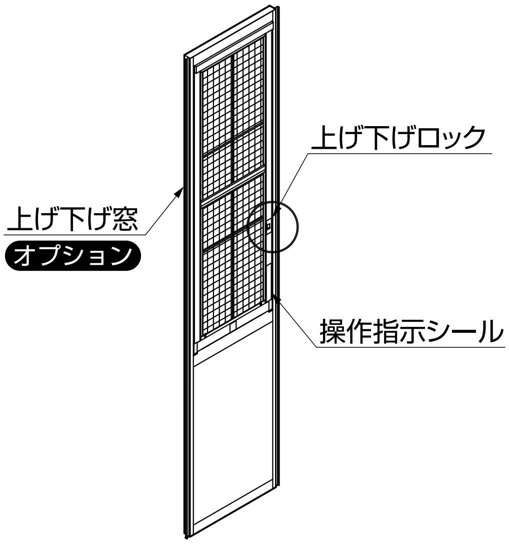
### （3）錠の操作方法

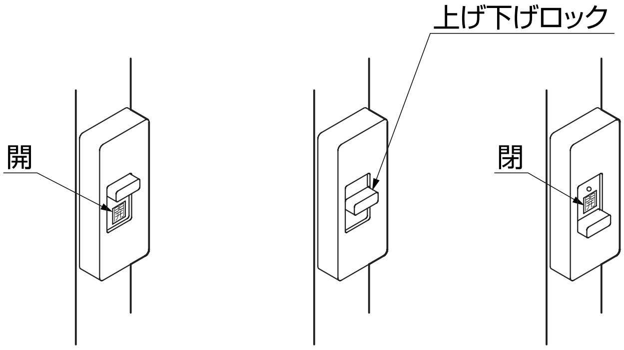



①引手部に付いている錠ツマミを反時計方向へまわして施錠します。
　キーで施錠する時は、時計方向へまわします。

## 3-8　上げ下げ窓の操作方法（オプション）



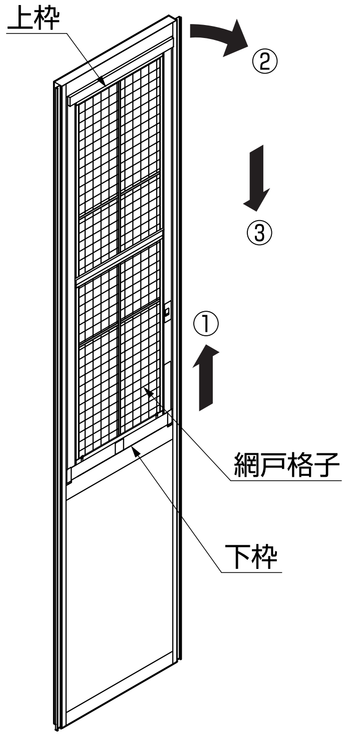

窓をあける場合　　中間の位置　　窓を固定する場合

①上げ下げ窓の操作を行なう場合は必ず、上げ下げロックのツマミを一番上「開」の位置まで持ち上げて操作を行なってください。
②半開の状態で固定する場合は、上げ下げ窓を全開にしてから上げ下げロックを中間の位置にし、ゆっくり窓を下げていくと半開状態の固定位置で窓がロックします。
③再び開閉操作を行なう場合は、ロックを「開」の位置にし操作してください。

**補足**

●上げ下げ窓のロックは全閉時と半開時で固定できます。上げ下げロックの下にある操作シールを参照し、操作を行なってください。

# 3-9 網戸格子の脱着（オプション）

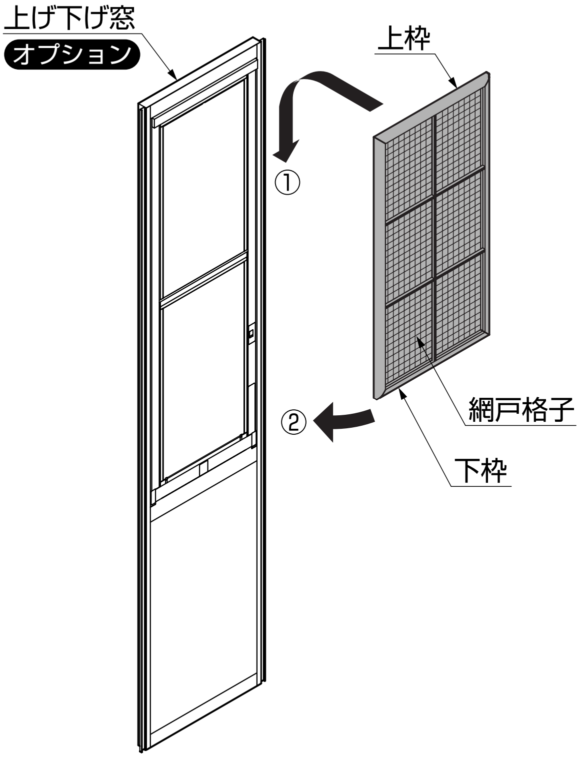



取外し方法

取外し方法
①網戸格子の下枠を持ち上げます。
②網戸格子の上枠を手前に引きます。
③網戸格子を下げ、下枠をはずします。

補 足

●このとき、上げ下げ窓と網戸格子が斜めにならないように注意してください。




取付け方法

取付け方法
①網戸格子の上枠をパネルに引っ掛けます。
②網戸格子の下枠をパネルに押し付けます。

補 足

●このとき、上げ下げ窓と網戸格子が斜めにならないように注意してください。

## 3 - 10 ご注意とお願い

### ⚠注 意

●シャッターを運転中に反転する場合は、一度停止してから任意の方向に操作してください。無理に反転すると故障の原因になります。
●無用な連続開閉運転をしないでください。発熱して開閉機が自動停止します。また、故障の原因になります。
●停電時の手動切替ワイヤーは、ゆっくり確実に引いてください。乱暴に引くと手動切替ワイヤーがねじれたり切断につながることがあります。
●停電時の手動操作は、ゆっくり確実に行なってください。乱暴な操作は故障の原因になります。
●停電時の手動操作は、シャッターの一方の端部だけを持って開閉操作をしないでください。シャッターが片寄って作動不良の原因になります。
●シャッターを無理に引っ張ったり、押し上げたりしないでください。思わぬケガをしたり、作動不良の原因になります。
●冬季、アルミシャッター表面に付着した水分が凍結した場合、必ず溶けてから開閉操作をしてください。無理な作動は故障や破損の原因になります。
●錠は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことができなくなります。
●錠穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。スムーズに動かなくなったら、シリンダー専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
●パネルの近くに物を吊さないでください。強風時および開閉時にパネルに当たり、破損の原因になります。
●雪下ろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、キズが付く原因になります。プラスチック製のスコップ等で静かに行なってください。
●内部で暖房器具、バーベキューコンロを使用しないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。

### お 願 い

●製品の分解や改造は絶対にしないでください。
●製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店にご相談ください。
●カードリモコンをそのまま車のダッシュボードなど高温になるところに放置しないでください。変形や故障の原因になります。カードリモコンは直射日光のあたらない場所に保管してください。
●カードリモコンをズボンの後ポケットなどに入れないでください。カードリモコンが破損するおそれがあります。
●ワイヤレス壁スイッチに水をかけないでください。故障の原因になります。
●シャッターは少なくても1ヶ月に2～3回開閉をしてください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。
●故意にシャッターボックス内に水をかけないでください。電子部品や駆動装置が組込まれていますので、故障の原因になります。
●ガイドレール内部は常に清掃し、異物などがないようにしてください。誤作動の原因になります。
●電波の強い地域では正常に作動しないおそれがあります。あらかじめご了承ください。
●シャッターのそばでトランシーバーなどの無線機は使用しないでください。正常に作動しないおそれがあります。
●シャッターのそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください。正常に作動しないおそれがあります。

## お願い

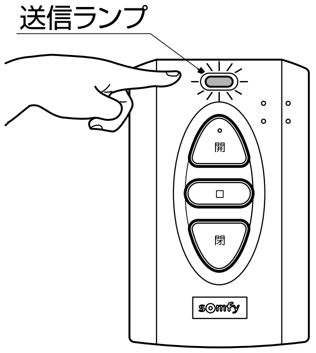
●弊社指定の付属品以外は取付けないでください。
●ボルト、ナット、ネジ等は絶対にゆるめないでください。
●キーはメーカー純正のものを使用してください。
●地域・気候・使用状況などによっては、屋根材やパネルに結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファー等、濡れては困る物を置かないでください。

## 補 足

●シャッターを閉めた状態でもスラットの内側が濡れることがありますが、スラットの表面に横向きの風雨が当たった場合、スラットの表面から内側に水が伝わるためです。
●スラットの表面が雨などに濡れていると、開閉後にスラットの内側に水滴が付くことがありますが、シャッターを巻き上げると、スラットの表面と内側が重なるため表面についた水が内側に付くためです。
●シャッターは開閉途中に引っ掛かるような動きをすることがありますが、電動モーターの出力とシャッターのスラット重量を、巻取り軸に内臓のスプリング力でバランスを取りながら開閉するという製品の特性上発生します。
●シャッターが下降して全閉位置で止まるとき、巾木が地面に当たり少し反転して止まる場合がありますが、電動モーターが自動でストップ位置を確認する動作です。シャッターの開閉動作60回ごとに4回この動作になります。
●スラットの構造上、特性としてたわみ量が大きくなりますが、耐風圧強度は外れ止め構造により十分な性能を有しています。風でスラットがたわむことがありますのでご注意ください。
●シャッターを閉めても各部のすき間から外の光が入ることがあります。
●シャッターを閉めた状態で強風によりスラットがバタツキ、音がすることがありますが異常ではありません。

# 4　電池の交換方法

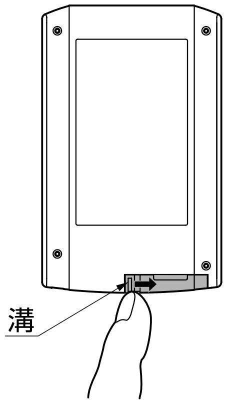
## 4 - 1　カードリモコンの電池交換



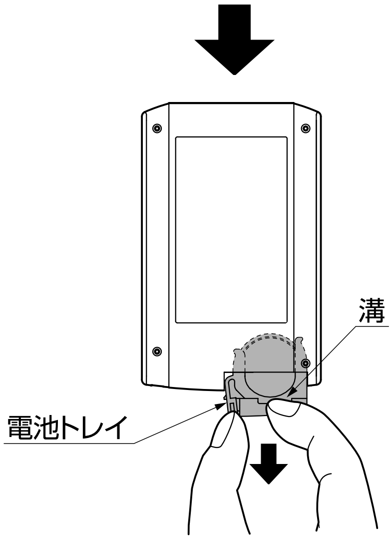

**お願い**

- ●「開」・「停止」・「閉」ボタンを押している間、送信ランプ（赤）が点滅しますが、電池交換時期が近づくと送信ランプ（赤）は暗くなると同時に点滅間隔が短くなります。また、「開」・「停止」・「閉」ボタンを押すと「ピッ」という音が1回鳴りますが、電池交換時期が近づくと2回鳴るようになります。早めに新品の電池に交換してください。
- ●電池がなくなるとランプはつかなくなり、シャッターの操作ができなくなります。

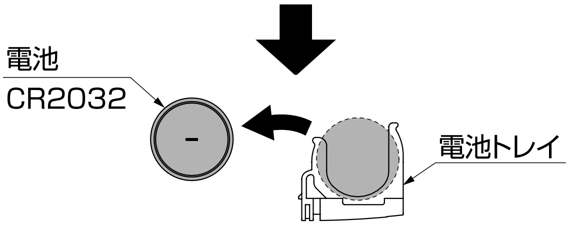
### （1）電池の取外し




①カードリモコンを裏返し、1つ目の溝に爪を引っ掛け矢印の方向に動かします。

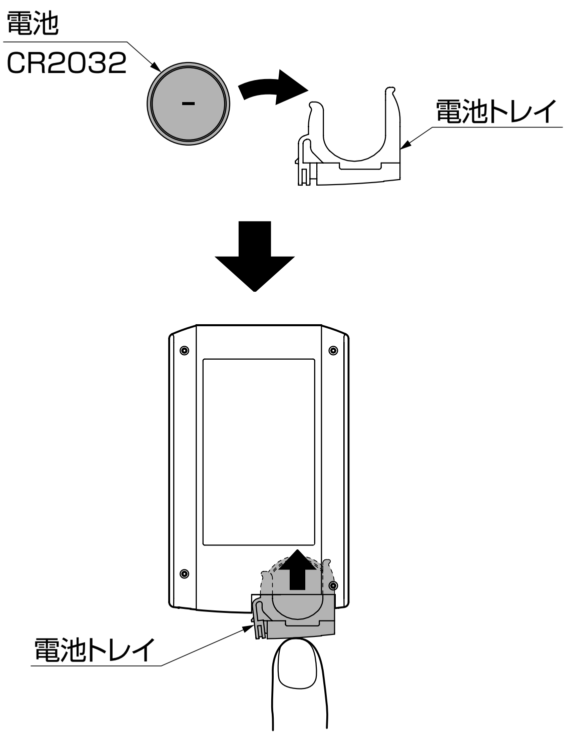



②①の状態のまま2つ目の溝に爪を引っ掛けて電池トレイを引っ張り出します。




②電池トレイから電池を外します。

## （2）電池の取付け




①電池トレイに新しい電池を入れます。

**補 足**

- 図のように裏面に電池の－面がくるように入れてください。

②そのまま電池トレイを「カチッ」と音がするまで押込みます。

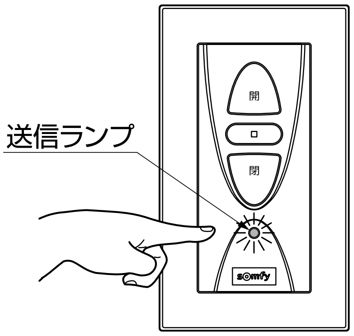
**お願い**

- 電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。故障の原因になります。

**補 足**

- 電池寿命の目安は、1日4回・1回2秒間スイッチを押した場合に約1年です。
- 使用電池は、リチウム電池（CR2032）をご使用ください。

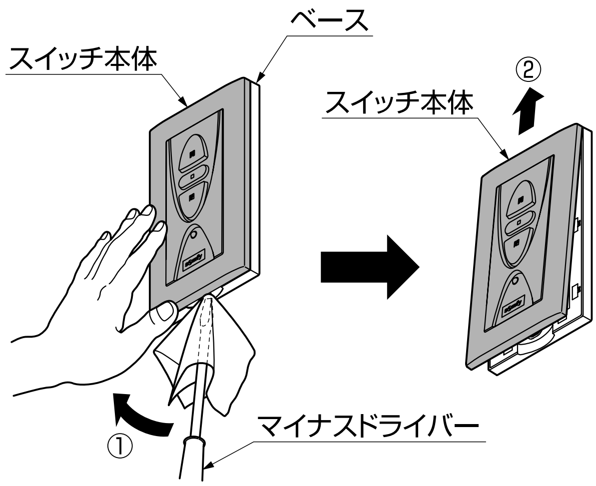
# 4-2 ワイヤレス壁スイッチの電池交換




**お願い**

- 「開」・「停止」・「閉」ボタンを押している間、送信ランプ（赤）が点滅しますが、電池交換時期が近づくと送信ランプ（赤）は暗くなると同時に点滅間隔が短くなります。早めに新品の電池に交換してください。
- 電池がなくなるとランプはつかなくなり、シャッターの操作ができなくなります。

## （1）電池の取外し

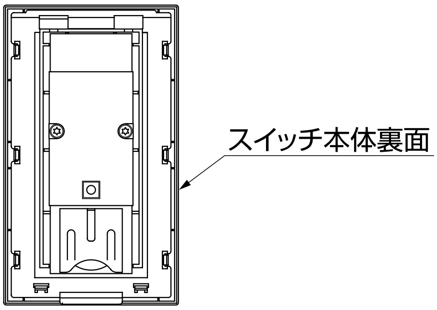



①ワイヤレス壁スイッチの下部の溝に布をかぶせたマイナスドライバーなどを差込み、スイッチ本体を押上げます。
②スイッチ本体が浮いたら、上方向に上げるとスイッチ本体が外れます。

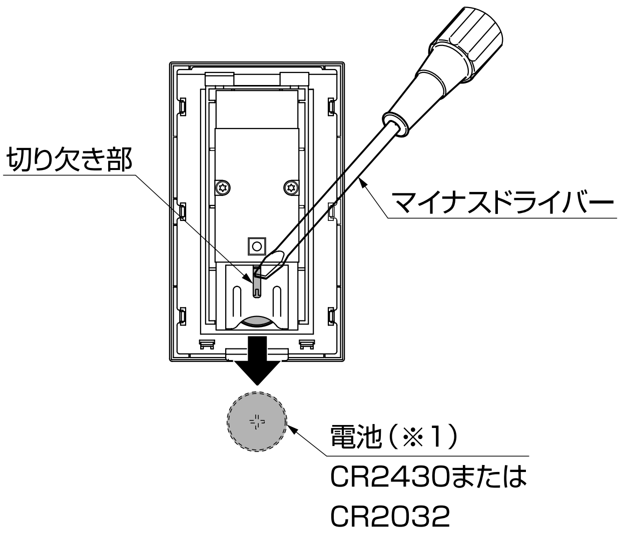
**補 足**

- スイッチ本体が落ちないように手で支えてください。

## （1）つづき

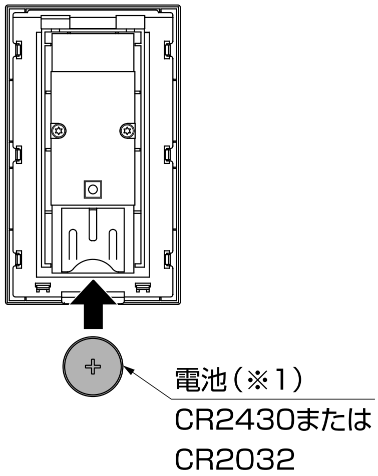



③スイッチ本体を裏返します。




④電池ホルダーの切欠き部にマイナスドライバーなどを差込み、電池を下方向にスライドしながら電池を外します。

## （2）電池の取付け

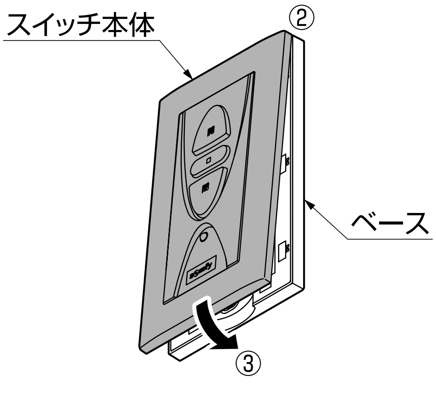



①新しい電池を上方向に押込んで、電池を取付けます。

**補 足**

●図のようにプラス面を上にして入れてください。

②ベース上部のふたつのツメとスイッチ本体側の穴を合わせて、ベースにスイッチ本体を引っ掛けます。
③スイッチ本体の下部を「カチッ」と音がするまで押込んで、スイッチ本体を取付けます。




**お 願 い**

●電池交換時に内部に水や異物が入らないように注意してください。故障の原因になります。

**補 足**

●電池寿命の目安は、1日4回・1回2秒間スイッチを押した場合にCR2430で約2年、CR2032で約1年です。（※1）
●使用電池は、リチウム電池（CR2430またはCR2032）をご使用ください。

# 5 お手入れについて

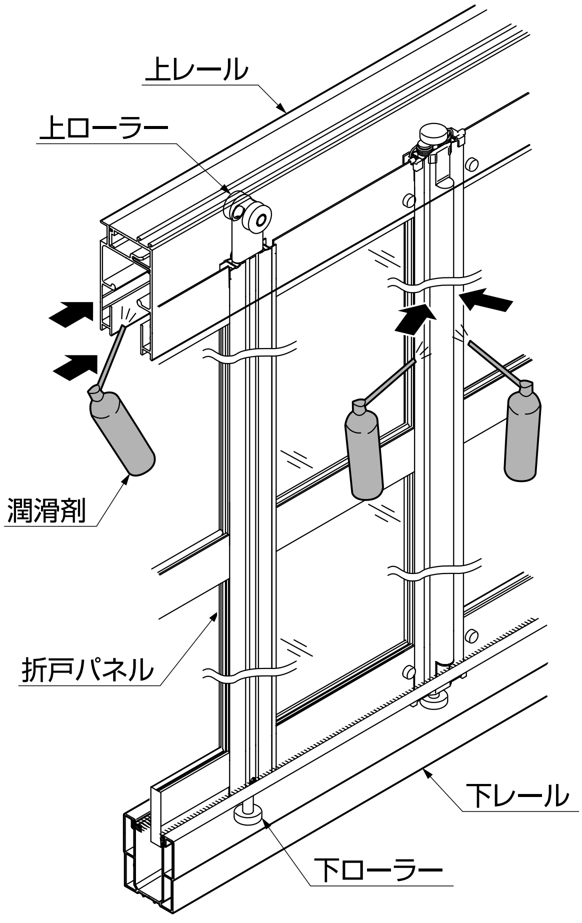
## （1）シャッターのお手入れ

**お願い**

●シャッターのお手入れには柔らかい布・スポンジを使用し、金属製ブラシ・金ベラなどを使用しないでください。
●洗剤は、必ず中性のものを使用してください。
●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。材料が変形したり、塗料がはげることがあります。
●長期間、清掃しないままにしておきますと、表面やガイドレール内部に付着した汚れは、シミ、腐食、作動不良などの原因になります。汚れが軽いうちに清掃してください。
特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

①シャッターの表面に付いたゴミ・ホコリ・砂・雨水などを取除いてください。
②月に１回程度、ガイドレール内部や水切り部に付いたゴミ・ホコリ・砂・雨水などを拭き取ってください。
隅の方は、歯ブラシ・洋服ブラシなどで掃除してください。
a.汚れが軽い部分は、ぞうきんで水拭きした後、乾拭きしてください。
b.汚れが特にひどい部分は、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、洗剤が残らないようぞうきんでよく水拭きした後、乾拭きしてください。

## （2）折戸パネルのお手入れ

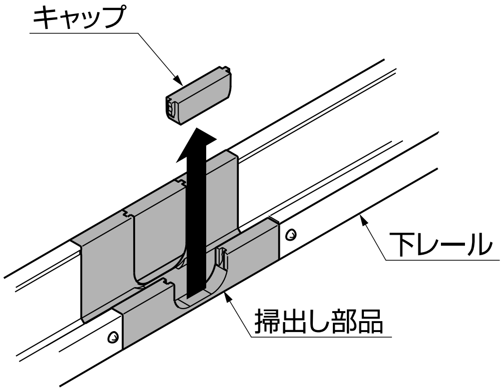


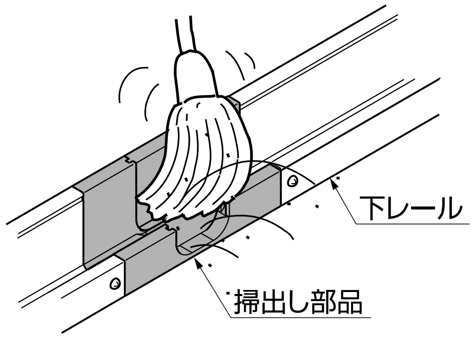

①折戸パネルの開閉がスムーズでなくなったときは、スプレー式潤滑剤（シリコン系）を各箇所（矢印部）に2〜3秒吹き付けてください。

**補 足**

●必ずシリコン系潤滑剤をご使用ください。
指定以外の潤滑剤を吹き付けるとローラーの割れの原因になります。

## （3）下レール溝内の清掃




①下レールの溝内にゴミ、小石などがつまって折戸パネルがスムーズに動かない場合は、定期的に清掃してください。

**補 足**

●キャップを取外して掃出し部品から清掃できます。

## （4）アルミ部、折戸パネル、テーブル、棚板の清掃

①年に2～3回水洗いをして拭き取ってください。
　a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
　b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭き取ってください。

**お願い**

●ブラシは使用しないでください。キズがつくおそれがあります。
●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。材料が変形したり、塗料がはげることがあります。
●小石・砂などが付着したままでこするとカウンターテーブル表面にキズがつきます。あらかじめ取除いてください。

## （5）天板（天然木）について

①木は自然素材のため、使用にさしつかえのない範囲で節があります。また、ソリやヒビが生じる場合がありますが、強度への影響はありません。
②木は自然素材のため、木目や色合い。木肌にバラツキがあります。
　素材の色合いのバラツキによって、塗装後の製品も仕上がり色に差が生じますが。自然素材を生かした製品のためご理解をお願いします。
③塗装される場合は、木材保護着色塗料での塗装をおすすめします。塗装後は、木材保護着色塗料の変調に注意し、1～3年に1度再塗装してください。

## （6）キズの補修

①あやまって脚にキズをつけた場合は、弊社の補修塗料（アルミ製品用）で補修してください。
　放置すると腐食の原因になります。

# 6　点検について

## 6-1　シャッターの点検

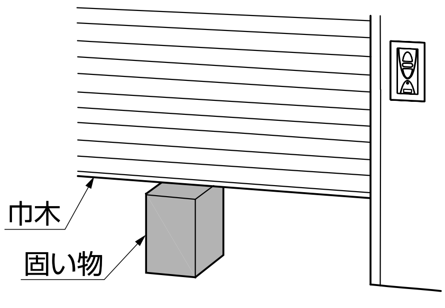
●シャッターは少なくても1カ月に2〜3回開閉をしてください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。
●シャッターを安全にご使用いただくため下記の点検を行なってください。
点検を行なって、作動不良や異常がありましたら、お買い上げの販売店（工事店）または東洋エクステリアお客様相談室にご連絡ください。

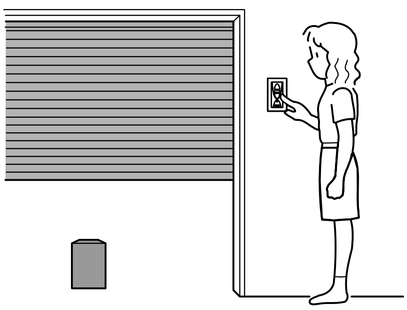
| 番号 | 点検部分 | 点検内容 |
|---|---|---|
| 1 | ガイドレール部<br>スラット部 | 作動がスムーズに行なえないようなキズや曲がりなどの変形、異常な音はないか確認してください。 |
| 2 | セーフティーストップ<br>システムの作動 | セーフティーストップシステムが作動するか、本章の点検手順にしたがってください。 |
| 3 | 停電時間 | 「3-5 停電時開閉機構の使い方」にしたがい、手動で開閉できるか確認してください。 |

**⚠注 意**
●セーフティーストップシステムの点検を行なう場合は、必ず「6-2　セーフティーストップシステムの作動点検」の手順にしたがってください。本手順にしたがわない場合、事故のおそれがあります。

## 6-2　セーフティーストップシステムの作動点検

**⚠注 意**
●セーフティーストップシステムの点検時に、シャッターの下降が停止しない、シャッターが自動的に上昇しないなどありましたらワイヤレス壁スイッチの「停止」ボタンを押して、ただちにシャッターを停止させ、「開」ボタンを押してシャッターを巻き上げてください。事故・故障の原因になります。



①シャッターを全開にします。
②シャッター中央の地面の上に50mm以上の高さのある固い物を置きます。地面から約50mmまでは反転しません。
③ワイヤレス壁スイッチの「閉」ボタンを押します。
④シャッターが下降して固い物に当たり、下降が停止して自動的に上昇し、開口上部約50mmのところで停止します。
⑤シャッターが停止していることを確認してから地面の上の固い物を取除きます。

**お願い**
●シャッターの下降が停止しない、またはシャッターが自動的に上昇しない場合は、お買い上げの販売店（工事店）または東洋エクステリアお客様相談室にご連絡ください。

# 7　修理を依頼する前に

●故障かなと思ったときは、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

| このようなとき | 点　　検 | 処　　置 |
|---|---|---|
| シャッターが動かない | 停電していませんか | 停電が終わるまでお待ちください |
| | ブレーカーが落ちていませんか | ブレーカーをセットしてください |
| | 停電時開閉機構ハンドルを操作して、手動状態のままになっていませんか | 停電時開閉機構ハンドルを引いて、電動に切替えてください（「3-5　停電時開閉機構の使い方」参照） |
| | スイッチは確実に押しましたか | 正しく操作してください（「3-2 カードリモコンでの操作方法」、「3-3　ワイヤレス壁スイッチでの操作方法」参照） |
| | ガイドレールに障害物はありませんか | 障害物を取除いてください |
| | ガイドレール・スラットなどが変形していませんか | 変形している場合はただちにシャッターの使用を中止し、販売店（工事店）または東洋エクステリアお客様相談室へご連絡ください。 |
| | 5分以上連続して開閉しませんでしたか | 10～15分程度休ませてから開閉してください |
| | 連続でスイッチを押していませんか | スイッチを押してから約5秒後に2秒間操作できなくなりますので、少し待ってからスイッチを押してください |
| | カードリモコンの電池が切れていませんか | 電池を交換してください（「4-1 カードリモコンの電池交換」参照） |
| | ワイヤレス壁スイッチの電池が切れていませんか | 電池を交換してください（「4-2 ワイヤレス壁スイッチの電池交換」参照） |
| | シャッターが凍結していませんか | 凍結している場合は、溶けるまで待ってから作動させてください |
| | 電池の向きを間違えていませんか | 正しく取付け直してください（「4 電池の交換方法」参照） |
| | 実用到達距離の範囲外で操作していませんか | 実用到達距離以内で操作してください |
| | 無線機を使っていませんか | シャッターのそばで無線機は使用しないでください |

| このようなとき | 点　検 | 処　置 |
|---|---|---|
| シャッターが動かない | 高周波ノイズの出る物が近くにありませんか | シャッターのそばで電子レンジや医療機器などの高周波ノイズを発生する機器は使用しないでください |
| 折戸パネルがスムーズに開閉しない | 下レールの溝内にゴミや小石などがありませんか | 下レール溝内を清掃してください（「5　お手入れについて」参照） |
| | 上ローラー・折戸パネルの滑りが悪くありませんか | 上ローラー・折戸パネルに潤滑剤を吹付けてください（「5　お手入れについて」参照） |
| | 積雪量が50cmを超えていませんか | 雪下ろしをしてください（「1　安全のために必ず守ってください」参照） |

# 8　修 理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

| 故障の状況 | できるだけ詳しく | ご 氏 名 | |
|---|---|---|---|
| 製 品 名 | | ご 住 所 | |
| 施 工 日 | 年　月　日 | 電 話 番 号 | |
| 施 工 店 名 | | そ の 他 | |

# 9　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
・補修塗料（アルミ形材用）
誤ってキズをつけたときの補修にご利用ください。
・木材保護塗料

# 10 仕様

電動部仕様

| | |
|---|---|
| 出　　力 | 8Nm |
| 定格電圧（電源） | AC100V（50／60Hz） |
| 定格電流 | 1A（50／60Hz） |
| 定格時間 | 5分（20℃） |
| 停電時の操作方法 | 停電時開閉機構の操作ハンドルを引き上げて、手動状態にしてシャッターを操作（※1） |
| 障害物感知装置 | 過負荷検知方式（SSS） |
| 電動使用条件 | 周囲温度：-15℃～60℃（凍結時を除く）<br>周囲湿度：RH95%以下 |

カードリモコン

| | |
|---|---|
| 送信機周波数 | 426MHz（特定小電力） |
| 使用電池 | リチウム電池 CR2032 1個 |
| 電池寿命（※2） | 約1年 |
| カードリモコン作動距離（※3） | 20m（ただし、シャッターの設置場所や周囲の電波環境により変化します） |
| リモコン電波送信時間 | 最大5秒送信、2秒休止 |
| 重　　量 | 30g |

補 足

●やむを得ず手動で開閉する場合以外は、電動で操作してください。（※1）
●電池の寿命は、1回の押し時間が2秒で1日に4回操作したときの目安です。スイッチを押している時間や1日の操作回数で電池の寿命は異なります。（※2）
●リモコン送信機の実用到達距離は約20m以内ですが、周囲の環境で短くなることがあります。（※3）

TOEX

# スタイルコート　保証書

| | | |
|---|---|---|
| **製造No.**<br>**(商品名シールNo.)** | | |
| **保　証 期　間** | 対象部品 | 期間(お引渡し日より) |
| | 本　　体 | 2ヶ年 |
| | 但し電装部品 | 1ヶ年 |
| **お引渡し日** | **平成　　年　　月　　日** | |
| **お客様** | ご住所 | |
| | お名前　　　　　　　　様 | |
| | 電　話　　(　　　) | |

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

| | |
|---|---|
| **施工店** | 住所・店名　　　　㊞<br>電話　　(　　) |


東洋エクステリア株式会社
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL(03)3341-5051(代)


**1. 保証者**
東洋エクステリア株式会社

**2. 保証の対象者**
当該商品の所有者

**3. 対象商品**
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品

**4. 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

**5. 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引き渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。

**6. 免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
⑧天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
⑪使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

**※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。**
**※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。**

―― お客様相談室 ――
0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UD088

JZZ613609
200702A_1007

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。